



- 1 **羅針盤** 第 24 期「誓願出陣式」において
- 3 3 年目を迎えた木材劣化診断士
- 4 安心・安全な浴室の必需品
- 5 「足場パック」スプリングキャンペーンならこれ！
- 6 高い調査精度に注目
- 7 大好評の透明外壁防水材 スカイコートW
- 9 家の総点検はドローンが主役
- 11 経営支援を考える

第 24 期「誓願出陣式」において



謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

躍進は第 24 期を迎えることができました。これもひとえにみなさまのおかげと心より感謝いたしております。全社員が心身共に健康で、意気揚々と第 24 期の幕開けができたことを喜びあいました。

そして、今期の重点課題は、以下の 7 つになります。

1、本音・本心・本気の自分であれ！

まさに、躍進マンの生き方そのもので、躍進マンの DNA ともいえる考えです。

「同じ船に乗るなら、本音・本心・本気で語れる仲間と本力、言わば全力を出し、人生を大勝利する」と、経営理念『人生航海』の一文にあります。

2、責任を持って業務遂行、完遂させる。

業務に関係しているすべての人々が、責任を持って規定業務とルール約束事を徹頭徹尾厳守し、お互いに気づいた物事や欠点、問題点を遠慮なく指摘し合い、より良く最高善へと改善していくことが必要であり重要です。

3、問題を克服する。

何も問題がない組織や人間関係などありません。しかし、その問題を克服することで、成長や繁栄がもたらされるのです。問題を克服するために戦うことは、人間としての修行の階段を登っている最中なのです。

4、勇気をもってお互いの考えをぶつけ合う。

そして、問題を克服するには、絶えず、何が正しいかに基づいて、本音・本心・本気で



真剣に議論してください。問題に気付いていながら、嫌われるのを恐れるあまり、それらを指摘せずに調和を保とうとするのは大きな間違いです。お互いの考えをぶつけ合う中から、本当の意味での信頼関係も生まれ、より良い仕事ができるようになることを心得て、実践していきましょう。

5、一枚岩になる。

本音・本心・本気で語れる仲間がいることに感謝すれば、オール躍進が一丸となって物事に臨む精神が生まれ、強固な一枚岩の組織となります。その方向性を共有しましょう。

6、今居る場所こそ自己鍛錬の人生道場。

躍進の事務所正面にも「今居る場所こそ自己鍛錬の人生道場」の文字が掲げてあります。そして、職場も家庭もすべてが意義ある道場となります。道場で自己を鍛え磨くことにより、自己変革、自己成長が達成され、真のリーダーとなれるのです。

7、人生の金メダルを獲得する。

一生という階段は極めて長いものです。それを登るには、慌てず、焦らず、諦めず、そして忍耐強く、快活に、一步また一步と踏みしめることです。そして、私は戦いきった、私には悔いがない、私は勝ったと言い切れるようになれば、それはまさに人生の金メダルを獲得した瞬間なのです。

そして、**自分の働く目的は何か、自分の人生の目的は何か**を、自分にしっかりと問うてください。その目的が明確になれば、喜びと希望と勝利が見えてきます。喜びあるところに希望と勝利があると信じて、今期も希望に燃え大勝利する1年にしましょう。

令和4年 2月吉日

3年目を迎えた木材劣化診断士

床下点検に多くの実績がある躍進には現在、4人の**木材劣化診断士**がおります（写真参照）。これまでにご紹介を重ねてまいり、その活躍も3年目を迎えました。



木材劣化診断士は、木材の生物劣化（腐朽と虫害）の診断技術の専門家です。外構の中心となる木質構造物の生物劣化の現況を診断する様々な能力を有しています。また、補修や修理に関する助言、改修や維持管理に関する助言を行うことができます。

木材劣化診断士が習得した診断技術は、住宅などの劣化診断にも適用可能です。住宅と外構の劣化のポイントを押さえ、木材とその劣化、構造別の劣化の特徴を把握しています。

そんな躍進の木材劣化診断士は、躍進の永遠の指針でもある「**お客様第一主義**」を徹底しております。すべての仕事は、まずお客さまありきです。何事も、お客さまからスタートしなければならないのです。まさに、「お客様第一主義」こそ、木材劣化診断士の原点と心得ております。

常に、お客さまの立場に立って、物事を考えます。そして、お客さまのニーズを掴み、それにすばやく的確に応えることが躍進の使命・責務と考えております。

「地域のホームドクター」として令和4年も大活躍

また、躍進の木材劣化診断士は、「**地域のホームドクター**」として活躍中です。

躍進は「地域のホームドクター」として、地元を中心に、多くの皆さまの暮らしを見つめてまいりました。

幸せなホームを実現するには、その入れ物であるハウス（住宅）が健全でなければなりません。そして、肝心なのは、治療だけでなく、「**住まいの予防医学**」を実践することです。

その中でも、床下点検は、「住まいの予防医学」を実践する「地域のホームドクター」である躍進のまさに背骨ともいえる部分です。

シロアリや腐朽菌によって、食害・侵食された家屋の耐久性は、著しく低下します。耐震強度も下落し、新築当初の性能は保証できません。もし大きな地震等に遭い、家が傾くほどの損傷を受けた場合、その資産価値はゼロになってしまうのです。

そのため、床下点検を行い、土台や束などの木材の状態をチェックし、適切な処置を施さなくてはなりません。その最前線で活躍しているのが、躍進の木材劣化診断士であり、「地域のホームドクター」としての役割を果たしているのです。

床下点検は、前述の通り、まず土台や束などの木材の状態をチェックします。

点検で蟻害や羽蟻の発生を確認するのですが、浴室などの水周りだけでなく、玄関にも羽蟻が発生しやすく、見落としがちになってしまいます。

こうした点を満遍なくチェックするのが、「地域のホームドクター」なのです。そして、「住まいの予防医学」を実践し、地域のみなさまのご期待に応えるため、令和 4 年も活躍していきます。床下点検からはじまる「家の安心・安全」は、「お客様第一主義」の躍進におまかせを。ご依頼、ご相談などお気軽にご連絡ください。

令和4年度 躍進のお薦め商品！

1

安心・安全な浴室の必需品 浴室換気乾燥暖房機

躍進では、ヒートショック対策用の浴室換気乾燥暖房機として、「壁面タイプ／浴室用／防水仕様」、「同／脱衣室・トイレ・小部屋用」、「同／換気扇内蔵タイプ」、「同／換気扇連動タイプ」、「天井取付タイプ」（次ページ写真参照）をご用意いたしました。

冬場の浴室の脱衣所やトイレ、廊下などで寒さにさらされると、血管の過度の収縮により血圧が急変動し、脈拍が早くなり、高齢者の場合、心疾患や脳障害などの事故につながることもあります。最悪の場合、急性心不全、心筋梗塞、くも膜下出血などによる突発的な死を引き起こします。

65 歳以上の方は、たとえ健康に自信があったとしても、入浴時には注意が必要です。脱衣所と浴室の温度差が 10℃以上にならないように注意しなくてはなりません。さらに、高血圧・糖尿病・動脈硬化のある方、肥満気味の方、睡眠時無呼吸症候群や不整脈がある方、お酒を飲んでから入浴する習慣のある方などはヒートショックに要注意です。

浴室用モデル	脱衣室・トイレ・小部屋用モデル
 涼風暖房機：防水仕様 SDG-1200GB ●電源コード（棒端子接続）タイプ	 涼風暖房機：非防水仕様 SDG-1200GS ●電源プラグ（コンセント差込）タイプ
生活防水 壁面取付タイプ 特定保守製品  ワイヤレスリモコン（生活防水） BF-861RX BF-861RXR NEW	天井取付タイプ 特定保守製品 NEW  2室 同時換気 浴室にプラス1室を同時換気。乾燥中でも他室の同時換気が可能。

入浴前にその都度浴室をシャワーで暖めたり、脱衣所にファンヒーターを移動したりするのは、負担が大きいままです。浴室換気乾燥暖房機によって、安心・安全を確保してください。ご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽にご連絡ください。

2

「足場パック」スプリングキャンペーンならこれ！

躍進のリフォーム総合提案「足場パック」のスプリングキャンペーンを代表する商品が、『飛驒炭 床下調湿材』『カーボエース』『床下用攪拌・換気システム』の「床下3点セット」（次ページ写真参照）です。

セラミック炭から作られた脱臭調湿材『飛驒炭 床下調湿材』は、床下に1坪あたり約12袋敷つめるだけで床下の湿気をコントロールします。底面をフィルム加工してありますので地面からの湿気もシャットアウトします。

同じく、セラミック炭から作られた土壌改良材『カーボエース』は、保肥性、保水性に優れ、病害虫の発生を抑制します。また、土中から放出されるガスを吸着するほか、pH調整機能、土中有効微生物の繁殖促進効果もあります。

『床下用攪拌・換気システム』は、中央部設置によるダイレクト換気（新方式）により1台で20坪までの床下をカバーします。これは、従来の床下換気扇3台分に相当します。換気と攪拌機能を同時に搭載した高効率換気システムであり、床下中央部の高湿エリアをダイレクトに攪拌換気します。これにより、布基礎や基礎パッキン工法、基礎断熱工法

等、あらゆる構造の床下に設置可能です。

「床下3点セット」のご注文、お問い合わせは躍進までお気軽に。



3

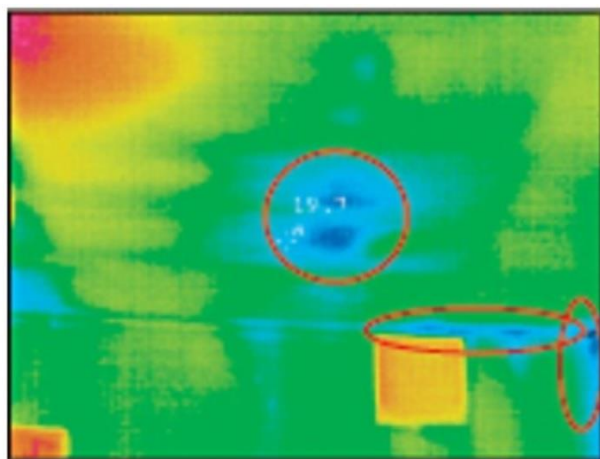
高い調査精度に注目

専門の調査会社が、調査・補修をくりかえしていながらも、一向に雨漏り被害が改善されないという、そんな悩みを一気に解決したのが、サーモグラフィ法による『赤外線漏水調査システム』です。

赤外線は、温度を持つすべての物体から、その温度に応じた波長分布によって、自然に放射されます。その波長分布を、色画像として示し、様々な状態を分析する装置がサーモグラフィです。そのため、今まで発見できなかった雨漏りの侵入口も、明確に特定することができます。

サーモグラフィの特徴は、広い面積を同時に捉えることができるため、モニター上に映し出される温度の相対比較を、ひと目で分析できます。

また、サーモグラフィは、対象物から離れて温度測定ができるため、動いているものや、近づくことができない危険なものでも、簡単に温度計測・分析することができます。



例えば、**上の 2 枚の写真**は、天井の一部と天井と壁の間が漏水している写真です。サーモグラフィ上では、部屋全体の温度は、緑色で表示されています。

そして、暖房などで室内が暖まると赤色に変化します。しかし、**漏水箇所は水色で表示される**のです。サーモグラフィ上では、丸で囲った部分には、水色を通り越して、濃い青色が示されており、ここが漏水箇所であることが分かります。

まさに、『赤外線漏水調査システム』は、熟練のプロの技をビジュアル化した最高のアイテムといえます。さらに、雨漏り調査・修繕にかかるコスト・時間を、合理的に縮小・短縮できます。ご依頼、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

4

大好評の透明外壁防水材 スカイコートW 水系ウレタン樹脂

タイル仕上げの魅力を生かす

強靱で柔軟な被膜を形成するタイル張り面の透明外壁防水材『スカイコートW』は、発売以来大好評をいただいております。ご注文、問い合わせが多く寄せられています。

透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした、1 液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜なので、タイル仕上げの意匠性をそのままに、雨水の侵入を防ぐことができます。

オール水系

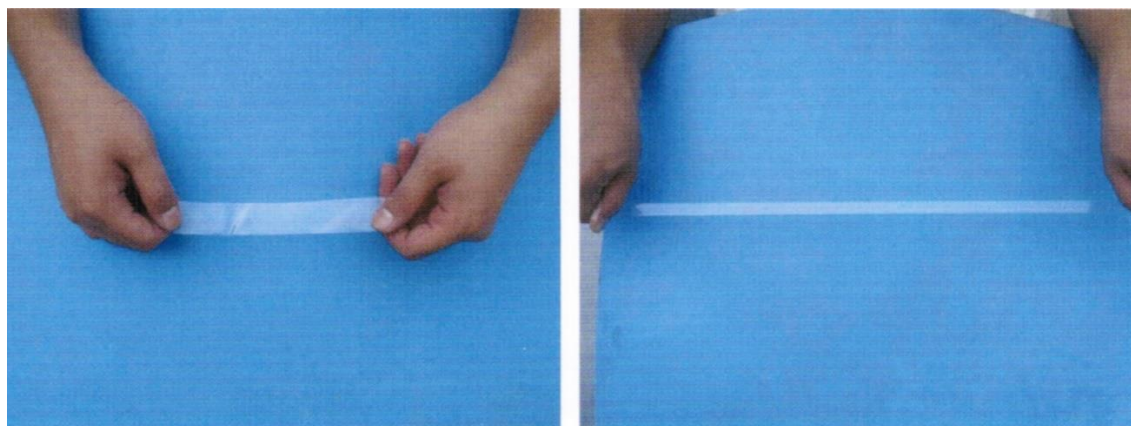


プライマーを含め、すべての構成材料は水系であり、危険物を一切含んでいないため、引火や中毒の危険がなく、居住者・作業員・環境にやさしい材料といえます。

抜群の高性能被膜

ウレタン樹脂の特性を生かし、強靱で柔軟な被膜を形成し、驚異的なひび割れ追従性（20mm 以上）、抗張積（2670N/mm）を備えています（写真参照）。

また、専用プライマーにより、磁器タイルのような吸い込みの少ない下地へも強固に接着し、タイルの剥落の予防に寄与します。



優れた施工性

すべての構成材料は、1 液型のため煩雑な混合作業は必要ありません。壁面施工でもダレ難く、適度なレベリング性により、フラットな仕上がりになります。

防カビ・防藻機能

防カビ・防藻機能を付与しており、不快なカビや藻の発生を抑制します。

施工仕様

工 程		使用材料	塗布量(kg/m ²)	塗布回数	塗布間隔(目安)	塗装方法
1	プライマー	スカイコートWプライマー	0.1～0.2	1	春秋 約2時間 夏 約2時間 冬 約3時間	ローラー
2	防水層①	スカイコートW防水材	0.2～0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
3	防水層②	スカイコートW防水材	0.2～0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
4	トップコート	スカイコートWトップ	0.1～0.2	1～2	—	刷毛、ローラー

高い防水性に加えて、意匠性の確保や、施工性の高さなど、各方面で多大な評価をいただいております。『スカイコートW』のご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

家の総点検はドローンが主役



躍進がお届けしている注目の新システム「ドローンを用いた空撮による屋根、外壁、防水箇所の点検」は、大好評をいただいております。

ドローンは、元々軍用開発された無人機で、現在では、遠隔操作または自動操縦で飛行できる重量が 200g 以上の無人航空機を指すようになりました。今や、趣味やスポーツの分野にまで普及し、さらなる規制緩和で、多くの活用が期待されています。

短時間での点検が可能に

ドローン点検のメリットは様々にあります。

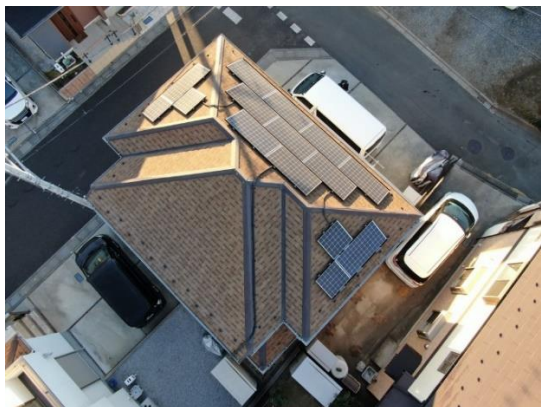
まず、**その場で一緒に屋根・外壁の撮影画面を確認できます**。お施主さまも点検画面を確認できるため、安心と納得を提供できるのです。

また、**画面を見ながら細かいところまで確認ができます**。搭載したカメラのズーム機能を活用することによって、詳細な確認が可能となります。

さらに、**足場を組むこともなく、高所での作業が必要ないので短時間で点検できます**。**屋根に上らないので、屋根材を傷めることもありません**。

衝突防止機能も万全

ドローン操作を安全・確実なものにするために、各種センサーを活用し、3 つの万全な衝突防止対策を実施しています。



1 つ目はデュアルビジョンセンサーですが、これは、**機体センサーで障害物までの位置を検知し、衝突防止を実現します。**

2 つ目の気圧・風速センサーによって、**気圧・風速を感知することで、安全な状態での飛行を実現します。**

3 つ目の赤外線検知システムの活用によって、**ビジョンセンサーだけではなく、赤外線でも障害物を検知します。**

保険をはじめ適切なトラブル対応を実現

そして、トラブル発生に備えて、保険の完備をはじめサポート体制も確立しています。

対人・対物の保険として、**万が一の事故に備え、対人・対物とも 1 億円まで補償対応いたします。**

人権侵害の保険として、**点検によりプライバシーを侵害した場合、損害賠償金を補償いたします。**

「ドローン対応チーム」によって、**事故発生時もドローンのプロフェッショナルチームによる対応を実施いたします。**

ドローン活用で点検は進化

ドローンの活用によって、建物の定期メンテナンスも容易になり、言うまでもなく、点検も当日で完了します。

また、コストの削減や時間の短縮だけでなく、安全性や点検のクオリティにおいても、高所作業が不要となったので、人身事故ゼロを実現できるようになりました。

まさに、ドローン活用で点検は進化しました。いまや、家の総点検はドローンが主役と言っても過言ではないでしょう。お申込み、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしています。

経営支援を考える 住宅コラム

建設・住宅業界に限らず多くの業界で、コロナ禍から必死で業況が維持しようという中小企業は数多くあり、保証利用企業が大幅に増加しています。そうした状況を踏まえて、昨年12月28日に、(株)日本政策金融公庫は、金融機関側の意識を探るべく、「信用保証に関する金融機関アンケート調査(2021年度下期調査)」の結果を公表しました。

その中において、特別調査を実施しており、「コロナ禍における信用保証協会と連携した経営支援に関する取り組み」の調査結果が報告されています。経営支援においては、「信用保証協会と連携を強化している(予定を含む)」と回答した金融機関の割合は97.9%となっています。

また、融資先に対する経営支援サービスのうち、金融機関主導の支援内容としては、「諸制度(制度融資、政府系機関融資、補助金、給付金等)の情報提供」が56.7%で最多となりました。そして、信用保証協会との連携による支援内容では、「再生支援(経営改善計画の策定支援を含む)」が58.5%で、こちらも最多となっています。

金融機関主導による支援先としては、「メインバンクとなっている企業」が82.0%、「コロナ禍で業況不芳となっている業種の企業」が50.6%と続きます。そして、信用保証協会との連携による支援先では、「コロナ禍で業況不芳となっている業種の企業」が52.5%で最多となりました。

その一方で、金融機関主導による支援先で、「条件変更中の企業」が16.3%、「融資額の半分以上を信用保証付融資で支援している企業」がほぼ0%と割合は低いのですが、信用保証協会との連携による支援先としては、逆にそれぞれ40.7%、30.1%と高く、信用保証協会との連携に対する期待が大きいようです。

金融機関自らが経営支援サービスを推進するうえでの課題については、「企業や業界に対する知識が不足している」が50.0%、「人事異動(担当者の交代)や人手不足」が40.3%、「企業とのコミュニケーション不足」が34.0%と続いています。

今年もコロナ禍は続きます。それを十分に踏まえ、信用保証協会と連携した金融機関の経営支援を熟知し、最大限に利用することで、コロナ禍を乗り越えていきたいと思います。

株式会社 躍進 本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615 東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542 URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com	関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン 関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ	事業内容 防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、 ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、 ビンニング、シングル葺き 木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除 及び予防、調湿剤、床下換気 等 塗装工事：各種塗装 外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、 外壁 等診断
---	--	---